

EVENT SCHEDULE

オープンキャンパス

1日体験入学

5月21日(土)

7月30日(土)

9月3日(土)

ハロウィンイベント

11月19日(土)

10月21日(金)

※一日体験入学、オープンキャンパスは事前予約制です。

HPよりお申込みください。

※個別相談は随時受け付けております。(要申込)



各種イベント
参加申込はこちら

交通のご案内

- 遠州鉄道(赤電) 助信駅下車(徒歩15分)
- 浜松駅バスターミナル
 - 13番ポール
[50] 市役所山の手医大 …… 浜松学院高校
 - 14番ポール
[8] (せいいいまわり)富塚じゅんかん… 浜松学院大住吉
[51] せいいい泉高丘 …… 浜松学院大住吉
[58] せいいい和合西山 …… 浜松学院大住吉



学校法人 興誠学園
浜松学院中学校
HAMAMATSU GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

〒430-0907 浜松市中区高林一丁目17番2号
TEL 053-471-4136(代) FAX 053-471-4137
E-mail kosei@hamagaku.ac.jp
https://www.hamagaku.ac.jp/gakuin/



マイビジョンの種をまこう



浜松学院中学校
HAMAMATSU GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

2023



好きなこと、得意なこと

本校では、夢を育て可能性を最大限に伸ばす、「マイビジョン教育」を実践しています。
中学3年間でマイビジョンの種をまき、「好き」や「得意」を見つけ深めていきます。
そして、入学から6年後の高校卒業時には確かな将来を見つけ、
羽ばたいていける生徒を育成していきたいと考えています。



目指す学校像

- ・自分の好きなこと 得意を見つける学校
- ・一人ひとりを理解しよさや可能性を伸ばす学校
- ・愛情と信頼を大切にする学校

目指す生徒像

- ・学ぶ意欲と向上心をもつ生徒
- ・自他のよさを認め合える生徒
- ・心身ともにたくましい生徒



少人数教育×授業



ICT×授業

少人数教育によるきめ細やかな指導

～生徒一人一人に寄り添い育てる～

本校では、生徒一人一人にきめ細やかな対応と指導の充実を目指す、「少人数教育」を導入しています。普段から教師と生徒が1対1で会話する機会も多く、一人一人に寄り添いお互いの信頼関係を構築していきます。生徒の実態をきちんと把握することで、悩みやつまづきの早期発見につながり、一緒に解決していくことができます。



POINT

1つのクラスに2名の担任

少人数教育を行っていますが、各クラス複数担任制をとっています。中学校専属の教員は10名で、アットホームな環境の中、安心して学校生活を送ることができます。また、教科担任として、高校の教員も中学生を見守ってくれています。

学力差の出やすい数学や英語はチームティーチング(TT)や習熟度別クラスで手厚い授業

数学の授業は、クラスの実態に応じて、毎年授業形態を変化させています。英語は、複数の教員による授業を行っています。

〔主体性〕〔協働性〕〔創造性〕を身に付けるために

○1人1台のタブレット活用 ○デジタル教材を活用した授業 ○生徒と教員のコミュニケーションツール

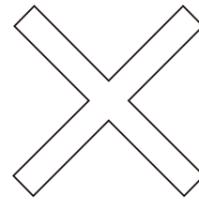
タブレット導入の目的は、授業の学習効率を向上させることではありません。「常に手の届くところにタブレットがある」そんな環境をつくることで、生徒たちが主体的に情報を取捨選択する力を養い、自己表現を行うためのプレゼンテーションや意思伝達の方法を学び、他者とコミュニケーションをはかりながら問題解決する力を身に付けることができます。

各教科の取組

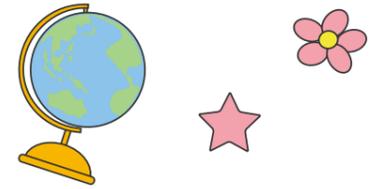
国語	教員主導の受動的な授業ではなく、生徒中心の主体的な授業を心がけています。そして、グループワークやスピーチなどのアクティブな活動を積極的に行うことで「生きた国語」を身につけ、学力の基盤を形成することを目指しています。
数学	入学後、まずは「算数」から「数学」への橋渡しを丁寧に行います。そして一人一人の発達段階や理解度、クラスの実態を考慮して、授業形態を柔軟に変化させながら、授業を進めます。関数や図形の分野では、ICT機器を効果的に活用し、深い理解につなげていきます。
理科	身近な自然現象に進んで関わりを持ち、理科の見方・考え方を育てていくよう、探求の過程を大切にしながら学ぶことを心がけています。生徒の「なぜ?」「どうして?」を引き出し、主体的、対話的な授業を行うことで、深い学びにつなげていきます。
社会	ただ暗記をする授業ではなく、「好奇心を引き出す授業」を心がけています。歴史分野ではICT機器を用いて絵巻物や家系図といった資料を提示し、資料から時代背景を考察する「生徒の主体的な学び」を大切にしています。
英語・英会話	英語・英会話の授業はすべてネイティブ教師を交えた複数人体制で行うなど、日ごろからきめ細やかな指導をしているため、英語に接することへの積極性につながっています。また、Google Classroomを活用した家庭学習で英語力の定着と向上を目指します。

A B C

英語教育



国際理解



外国人教師が携わる英語を活用した学級経営

本校では、全教員が関わり、英語を活用した学級経営を行っています。例えば、朝の会・帰りの会を英語で進行しています。また、教室の時間割表は英語で書かれています。このように日常生活の中に英語を組み込むことで、自然に触れることができます。さらに、外国人教師も学級経営に携わっているため、ネイティブの発音を身近に聞くことができるだけでなく、異文化体験も日常生活で経験することができます。



マイビジョン教育で学ぶ地域のあれこれ

世界で活躍する人たちは自分の原点を大切にします。本校では、地域を学び、地域から学ぶ姿勢を大切にすることで、世界で活躍する日本出身者としてのアイデンティティを確立することを目指しています。本校のマイビジョン教育初期では、その礎を築き、後期には世界や国際理解について学ぶなど段階的なカリキュラムを用意することで、より効率的で効果的にグローバルな視点を持つ生徒を育てています。また、年に数回マイビジョン研修を実施し、地域に暮らす人々や日本に住む外国人の方から専門的なことを教えていただくことで、より刺激的に洗練された知識を身に付けることができます。



本校独自科目「英会話」

「英会話」(独自科目)と「朝の英会話」(朝のSHRの時間に行うミニ講座)は外国人教師が授業をリードします。スピーキングやリスニングといった音声を中心にした活動に加え、ライティングも取り入れ、発信力の向上を目指しています。また、SDGsや海外の行事について学ぶなど異文化理解の機会でもあります。



海外のスターにファンレターを送るプロジェクトを行っています。バスケットボール選手のTwitterで紹介してもらったり、俳優から返事やサインが送られてきたりしました。昨年は、歌手のAustin Mahoneさんから直筆のサイン、写真、手紙が返ってきました。



SDGsを学び、発信する学習

本校の総合的な学習の時間ではSDGs(持続可能な開発目標)を学び、発信する学習も取り入れています。今、世間で呼びかけられているSDGsの17の目標を学び、発信することで自分にできることを考えることができます。



検定対策講座

検定の前には、総合的な学習の時間を活用して検定対策講座を行います。実用英語技能検定・日本漢字能力検定の受験級別の講座を設定し、資格取得に向けてのきめ細やかな手厚いサポート体制を確立しています。さらに英語検定の二次試験(面接)対策は、放課後や長期休暇の期間を活用し、個別指導を行います。

令和3年度実績	
英語スピーチコンテスト	
浜松市内大会5位・西部大会6位・県大会出場	
実用英語技能検定(英検)	
準2級	1名
3級	5名(うち2年2名)
4級	10名(うち2年8名)
5級	15名(1年の受検者全員合格)
日本漢字能力検定(漢検)	
3級	2名(2年2名)
4級	1名
5級	9名



自分の考えを発信するマイビジョンプレゼンテーション

マイビジョンプレゼンテーションでは、日ごろ総合的な学習で学んでいることやホームステイでの体験をプレゼンテーション形式で発表します。新学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」が提言されていますが、自分の考えを声に出して発信することで学びがより深いものになります。また、グローバル社会で活躍する人材には必ず求められるプレゼンテーションスキルも身に付けることができます。



勉強も部活も両立してがんばる!

ENJOY SC HOOOL LIFE

美術造形部



合唱部



パソコン部



生活部



鉄道研究部



柔道部



剣道部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



浜松学院中学校 生徒会活動

令和3年度の生徒会は「学年の垣根を超えた生徒会活動」を目標に活動しました。

○球技大会

令和3年度の球技大会では、生徒会役員が、球技が苦手な生徒でも楽しめる種目としてボウリングを提案するなど新たな取り組みをしました。全校生徒が楽しめる行事にすることができました。

○募金活動

2月に生徒会が主体となって募金活動を行いました。集まったお金は聖隷福祉基金に寄付をしました。このお金は不足しているパルスオキシメーターの購入などに使われました。



「英語教育 × 国際理解」の集大成、海外ホームステイ

3年生の秋に「海外ホームステイ」を実施します。これまで、オーストラリア・パースやカナダ・バンクーバーなど治安もよく、住みやすい街として定評のある場所をホームステイ先として選択してきました。外国の一般家庭に滞在し、現地の生活を体験することで、三年間本校で培った英語力を発揮することができるだけでなく、その国の文化や人々の考えについての理解を深め、多文化、多人種を尊重する力を養うことにつながります。



令和3年度 表彰の記録

男子バスケットボール部

静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選	ベスト4
静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会	出場
浜松地区中学校夏季総合体育大会バスケットボール競技の部	第3位
静岡県中学校総合体育大会バスケットボール競技の部	第2位
東海中学校総合体育大会バスケットボール競技の部	出場
浜松地区中学校新人総合体育大会バスケットボール競技の部	第4位
中日旗争奪西部地区中学校新人バスケットボール大会	第3位

女子バスケットボール部

静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選	ベスト4
静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会	第3位
浜松地区中学校夏季総合体育大会バスケットボール競技の部	第2位
静岡県中学校総合体育大会バスケットボール競技の部	第3位
中日旗争奪西部地区中学生新人バスケットボール大会	第3位
柔道部	
浜松地区中学校新人総合体育大会柔道競技の部 男子軽量級	第3位



DAILY LIFE

浜松学院中学校の一日

浜松学院中学校にはいったいどんな授業があるの？

分からないことがあっても先生たちが親切に分かりやすく教えてくれるよ。

私たちも授業は真剣に休み時間はのびのびと過ごしています。



浜松駅からの
交通アクセスがいいから
通学も安心だよ！

8:00



登校

「おはよう」の元気なあいさつから、一日が始まります。浜松学院中学校は浜松駅から交通アクセスがいいから安心です。さあ、今日も勉強に部活動にがんばりましょう。

8:15



朝読書

すがすがしい朝は「読書」から始まります。本を読むことにより、気持ちも落ち着き、読解力だけではなく集中力も身に付きます。

8:25



朝の英会話

読書が終わると、生徒たちを待っているのは外国人の先生。「Good Morning」から始まる英会話では、自然と英語の世界に引き込まれます。

8:35



朝の会

「朝の会」の主役は生徒たち。一日の予定の確認や健康チェックを英語で行います。今日の予定や連絡事項を確認し、いよいよ一日のはじまりです。

8:45



数学

1時間目の授業は数学。今日は何を勉強するのだろうか。新しいことを学ぶのは、なんだかワクワクします。

10:45



家庭科

3時間目は家庭科の調理実習。自分たちで育てた豆苗を韓国料理の「チヂミ」にして食べましょう。

12:35



昼食

待ちに待ったお昼ご飯です。今は感染予防のため、前を向いて静かにお弁当を食べます。

13:20



総合的な学習の時間

今日の「総合的な学習の時間」はグループに分かれて職業調べをします。

15:10



清掃

学ぶことへの感謝の気持ちを込めて、みんなで清掃します。教室はもちろん、廊下や階段、トイレも清掃。明日また気持ちよく登校できるように学習環境を整えます。

15:35



帰りの会

明日の予定をしっかりとiPadの中の予定表に記入してあるかどうかを確認。帰りの会も英語で行われます。

放課後



部活動

勉強が一区切りついたら部活動。運動部も文化部も小学校にはなかった部活がたくさんあります。みんなで励まし合ってがんばっています。めざせ、全国大会!!



一緒に勉強と部活の
両立を目指しましょう！

EVENTS

浜松学院中学校の年間行事



4月

- 入学式
- 新入生宿泊研修(1年)
- 春期マイビジョン研修(2・3年)
- 交通安全教室(1年)



5月

- 生徒総会
- 薬学講座
- 中間テスト



6月

- 文化祭
- 授業参観会
- 情報マナー教室



7月

- 期末テスト
- 校外学習
- 浜松地区中学校総合体育大会
- 夏期学習会



8月

- 東海中学校総合体育大会
- 全国中学校総合体育大会



9月

- 夏期マイビジョン研修
- 体育祭
- 生徒会長選挙



10月

- 遠足(1・2年)
- 生徒総会
- 中間テスト
- ホームステイ(3年)



11月

- 職場体験(2年)
- 舞台芸術鑑賞会
- 幼稚園実習(1年)



12月

- 期末テスト
- マイビジョンプレゼンテーション
- 球技大会



1月

- スケート教室



2月

- 生徒会長選挙



3月

- 学年末テスト
- 3年生を送る会
- 春期学習会
- 卒業式



UNIFORM



浜松学院中学校の制服



○男子制服

バランスのとれたVゾーンは、キリッとした印象を受けるだけでなく、窮屈感もないので着心地はバツグン。さらにスマートなシルエットは凛として知的な印象を与えます。肩には、衣服圧を軽減させ型くずれを防止する肩パッドを装備。袖口は、ご家庭で簡単に伸ばせる成長設計を採用しました。学生服とは思えない高いクオリティを誇るこだわりのスーツです。

○女子制服

濃紺にヘリンボーンストライプの入った若々しく気品あるデザイン。比翼タイプのセーラージャケットが清楚さとかわいらしさを演出。濃紺をベースとしたコーディネートは、知性を感じさせ、着る人を選ばない落ち着いたデザインになっています。夏服は、衿にゴールドのラインをあしらひ、涼しさの中にもゴージャスな雰囲気さを漂わすエレガントな仕立てになっています。



MES SAGE



大倉 有矢さん 浜松学院中学校 2年
浜松市立芳川小学校 出身

私が小学生だったとき、兄が浜松学院中学校の生徒でした。英語に力を入れていると聞いてはいましたが、兄の英語力がどんどん上がっているのがわかりました。私も兄のように英語ができるようになりたいと強く思いました。

また、私は男子バスケットボール部に所属しています。チームメイトも「勝ちたい」という気持ち強いメンバーが多く、やる気に満ち溢れています。先輩たちも優しく、様々なことをわかりやすく教えてくれる恵まれた環境です。



守山 ひかりさん 浜松学院中学校 3年
浜松市立与進小学校 出身

これから入学を希望するみなさんに浜松学院中学校の少人数教育のよさと部活動の魅力をおすすめしたいと思います。

私は生徒会長として生徒会活動をしています。少人数だからこそみんなでいろいろな意見を出し合い、これまでに無かったことを実現させることができ、とても楽しく活動しています。

また、私は女子バスケットボール部に所属しています。目標に向かってみんなで励まし合いながら明るく元気に活動しています。



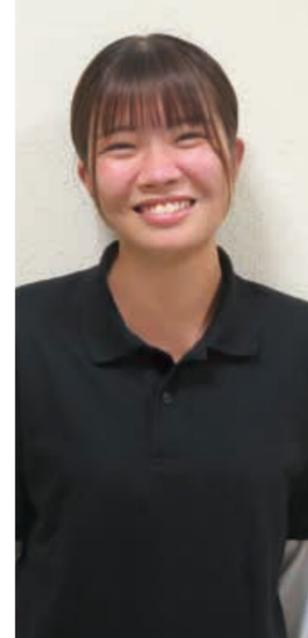
宮島 碧さん
浜松学院高等学校 1年特進コース
浜松学院中学校令和3年度 卒業

浜松学院中学校の少人数での教育が印象に残っています。人数が少ないからこそ、先生が身近に感じられ、勉強面はもちろんのこと、普段の生活の中でもたくさん話をする事ができました。また、コロナ禍で行事開催が危ぶまれた際、先生方のあたたかさを感じました。先生方が「できること」を「できる形」で行事を企画してくださったため、いくつかの行事を開催することができました。その行事に全力で取り組むことができたのもよい思い出です。この3年間で大きく成長することができた実感で、一生の宝物になりました。



鈴木 悠心さん
静岡大学情報学部 1年
浜松学院中学校平成30年度 卒業

静岡大学には、すべて英語で行われる授業があります。その授業では、浜松学院中学校で経験した2つの事が役に立っています。一つ目は、カナダホームステイです。カナダでは、ミスを恐れずに口に出して試みる大切さ、伝えることの大切さを学びました。その学びから、積極性が身につきました。二つ目は、外国人教員との日常会話です。日頃から外国人の先生とよく話をしていたので、外国の人と話をすることへの抵抗がなく、外国の文化に対する興味がわきました。



川合 雪葉さん
学校法人上島学園 上島幼稚園
浜松学院中学校平成28年度卒業 卒業

今年の4月から目標としていた幼稚園教諭として働きはじめました。緊張の毎日ですが、子どもたちが降園する際、「今日も楽しかった、明日も楽しみ」と思ってもらえるよう、精一杯子どもたちの園生活を援助しています。子どもと視線を合わせて接することや常に全体を見ながら一人ひとり援助していくことなど、保育の中で学ぶことがたくさんあり、日々勉強です。帰りに、「先生、一緒に遊んでくれてありがとう」と言ってもらえることがとても嬉しく、明日も頑張ろうという気持ちになります。



亀山 懂弥さん
静岡県立こころの医療センター
浜松学院中学校平成26年度 卒業

私は今年度から、静岡県立こころの医療センターに看護師として就職しました。患者さんのパーソナリティや精神症状を基に看護計画を立て、患者さんが安心して療養できる環境作りと、退院に向けての支援をしています。浜松学院中学校は、勉強について各教科の先生に相談しやすい環境にあります。また副担任として外国人講師がついているため、英語を身近に感じられ、読み書きだけでなくコミュニケーションをとる能力も身につきました。また部活動では、男子バスケットボール部の主将を務め、心身ともに成長できたと感じています。

興誠学園だからできる連携

教室での学習の成果を実際の保育現場で確かめることは、生徒にとっても大きく成長するまたとない貴重な体験となり、将来への目的意識をより向上させます。高等学校の子ども教育コースでは、浜松学院大学の付属幼稚園、付属愛野こども園において、年間を通じた計画で保育体験を実施しています。また、浜松学院高等学校と浜松学院大学、浜松学院大学短期大学部は、高大連携を一層発展させるために、高等学校在学中に大学の単位を取得するという「授業科目等履修生制度」を実施しています。そして、浜松学院大学と同短期大学部への進学は、「特別推薦枠」により、入学が有利になり、入学金も免除されます。



浜松学院大学



浜松学院大学
短期大学部



浜松学院中学校
浜松学院高等学校



浜松学院大学
付属幼稚園



浜松学院大学
付属愛野こども園